

令和3年度 第1回 佐倉市高齢者福祉・介護計画推進懇話会
会 議 録

〔会議概要〕

日 時	令和3年6月21日（月） 午前10時から午前11時03分	
場 所	佐倉市社会福祉センター3階中会議室	
会議次第	1. 開会 2. 福祉部長あいさつ 3. 議事 (1) 副会長の選任について (2) 令和2年度佐倉市高齢者福祉の状況について (3) 令和2年度介護保険事業の実績について (4) その他 4. 閉会	
出席委員 （12名）	会 長 岩淵 康雄 （医師） 副会長 谷野 宏輝 （社会福祉協議会） 委 員 秤屋 尚生 （歯科医師） " 石渡 孝 （民生委員・児童委員） " 住吉 アキ子 （ボランティア団体） " 川崎 順子 （高齢者クラブ） " 大嶋 和俊 （施設介護サービス事業者） " 大野 哲義 （在宅介護サービス事業者） " 岡田 恭比呂 （公募市民） " 椎橋 玲子 （公募市民） " 根本 弘子 （公募市民） " 松井 強 （公募市民）	
欠席委員（1名）	委 員 石川 雅俊 （学識経験者）	
事務局	福祉部長 丸島 正彦 高齢者福祉課長 田中 綾子 介護保険課長 向後 妙子 高齢者福祉課 生きがい支援班長 副主幹 小田 賢治 包括支援班長 主 査 秋葉 直子 包括ケア推進班長 主 査 岩本 絵己 地域支援班長 主 査 須藤 克友 地域支援班 主査補 清水 直樹 介護保険課 介護給付班長 副主幹 平岡 和美 介護資格保険料班長 主 査 今川 真木子 介護認定班長 副主幹 植木 隆太郎 書記 高齢者福祉課 生きがい支援班 主査補 檜垣 幸夫 生きがい支援班 主 事 前田 翔平	
その他	傍聴者 0名	

【発言要録】

発言者	内 容
○高齢者福祉課長	<p>【 委嘱報告 】</p> <p>高齢者福祉課長の田中でございます。本日は、お忙しい中をご出席いただき、ありがとうございます。</p> <p>会議に先立ちまして、委員の変更について、ご報告させていただきます。「社会福祉協議会」区分選出委員について交替がありました。</p> <p>佐倉市社会福祉協議会事務局の人事異動等に伴い「荒井裕美子」様から「谷野 宏輝」様に交替となり、6月1日付けにより委嘱をさせていただきました。本日、谷野委員出席しておりますので、谷野委員より、一言いただけますでしょうか。</p>
○谷野委員	<p>皆様、おはようございます。佐倉市社会福祉協議会次長の谷野でございます。4月1日より法人の中の人事異動がございまして介護支援グループリーダーということで介護関係の担当をしております。こちらの会議にも出席をさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 開 会 】</p> <p>ありがとうございます。それでは、ただいまより「令和3年度第1回 佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を開会いたします。</p> <p>なお、本日、議事録作成のため録音をしておりますので、あらかじめご了承ください。また、新型コロナウイルス感染症予防対策といたしまして、マスクの着用と会議時間の短縮への、ご理解・ご協力をお願いいたします。</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 資料確認、第8期計画の配布・公表、人事異動等 】</p> <p>始めに、配布資料の確認をお願いいたします。</p> <p>本日の懇話会で使用します資料は、事前にお送りした資料の、会議次第、資料1-1、資料1-2、資料2-1、資料2-2となります。会議資料のご用意をお願いいたします。資料の不足等はございませんでしょうか。</p> <p>続きまして、昨年度策定にあたり大変お世話になりました「第8期 佐倉市高齢者福祉・介護計画」でございますが、4月20日に千葉県ほか関係者・公共施設等への配布、その後、市のホームページでも公表をいたしております。ご協力ありがとうございました。</p> <p>次に、令和3年度の職員体制でございますが、4月1日付け人事異動により事務局職員にも、少し変動がございました。また、班体制につい</p>

発言者	内 容
	<p>ても若干の変更がございまして、包括ケア推進班が今年度より包括ケア推進班と地域支援班の2班に分かれております。それでは新たに出席をしております職員より自己紹介をさせていただきます。</p> <p>(高齢者福祉課 包括支援班長、包括ケア推進班長、地域支援班長、生きがい支援班：檜垣・前田が自己紹介)</p>
○高齢者福祉課長	<p>【 福祉部長あいさつ 】 次に、福祉部長から一言ごあいさつを申し上げます。</p>
○福祉部長	<p>福祉部長の丸島でございます。昨年度に引き続き、よろしくお願いたします。今年度の懇話会第1回開催に先立ち一言ごあいさつさせていただきます。</p> <p>第8期となる佐倉市高齢者福祉・介護計画策定にあたりましては、貴重なご指導・ご助言を頂きまして大変お世話になりました。おかげ様をもちまして様々な課題があるなか、しっかりとした将来に繋がる計画を作ることが出来たと思います。誠にありがとうございました。</p> <p>今日の懇話会では、昨年度の事業の実施状況が主な内容となっております。委員の皆様方には様々な角度から評価・点検をいただきまして今後の事業実施における参考とさせていただきたいと考えております。</p> <p>よろしくお願いたします。</p> <p>現在、佐倉市におきましてもコロナワクチンの接種を加速して実施しております。しかしながら新型コロナの影響もしばらく続くものと思われれます。特に昨年度からなかなか思うように福祉部においても事業実施が出来ていないという現状がございまして、このような状況ではございませが委員の皆様方には懇話会を通じまして忌憚のない意見をいただきまして、今後の参考とさせていただきたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。</p>
○高齢者福祉課長	<p>それでは、ここからは、議事となりますので、佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会 設置要綱 第7条 第1項の規定に基づき、会長に議長をお願いいたします。</p>
◇会長	<p>【 議事開始 】 規定により、会長が、会議の議長を務めることとなっておりますので、これより私が進行をさせていただきます。</p>

発言者	内 容
◇会長	<p>当懇話会の設置要綱第7条第2項に「委員の過半数の出席がなければ会議を開くことができない」とあります。本日は、石川委員が欠席ですが、委員の過半数が出席していますので、本日の会議は成立しています。</p>
◇会長	<p>【 会議の公開 】</p> <p>なお、本日の会議の内容は、公開することにより公正・円滑な議事運営が阻害されるものに当たらないため、会議は公開とし、傍聴を認めることといたします。よろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」の声あり〕</p> <p>現在、傍聴の方は来ていませんが、会議途中で傍聴人がみえた場合は、随時に、入室を認めますので、事務局が適切に対応してください。</p>
◇会長	<p>【 議 事 (1) 】</p> <p>では、議事1「副会長の選任について」、事務局から説明をお願いします。</p>
○高齢者福祉課 (小田)	<p>高齢者福祉課生きがい支援班の小田でございます。副会長の選任について説明させていただきます。</p> <p>現在、荒井裕美子委員の退任により、副会長が空席となっておりますため、「佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会 設置要綱」第6条第1項には、「推進懇話会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により定める」と規定されていますので、委員の皆様に互選をしていただく必要がございます。</p> <p>大変恐縮に存じますが、副会長の候補者について事務局から提案させていただいてもよろしいでしょうか。</p> <p>〔「異議なし」の声〕</p> <p>ご賛同ありがとうございます。これまでも会長は医療部門から、また、副会長については福祉部門から選出していただいておりますため、副会長の選出も過去同様に福祉部門からが適当と存じます。つきましては、社会福祉協議会区分選出の谷野委員を副会長候補として提案させていただきます。</p>
◇会長	<p>それでは、懇話会設置要綱第6条の規定による副会長の互選について、谷野宏輝委員を副会長に選出するとしてよろしいでしょうか。</p>

発言者	内 容
◇会長	<p>〔「異議なし」の声、「拍手」あり〕</p> <p>では、全員一致で、谷野宏輝 委員が新たな副会長に選出されました。谷野副会長、よろしく申し上げます。</p>
◇会長	<p>【議事(2)】</p> <p>続きまして、「議事2 令和2年度佐倉市高齢者福祉の状況について」事務局の説明をお願いします。</p>
○高齢者福祉課(小田)	<p>高齢者福祉課 生きがい支援班の小田でございます。資料1-1をお手元にご用意をお願いいたします。今回の議事ですが、令和2年度佐倉市高齢者福祉の状況について関係する資料1-1、1-2ですが、一括して説明させていただきます。なお、資料について細かい数値もあり時間を要しますので簡潔に進めるため、概要について説明させていただきます。</p> <p>まず資料1-1をお願いします。資料1-1の説明に入る前に資料内容の訂正をさせていただいてよろしいでしょうか。資料1-1の6ページ最下段、④2市1町SOSネットワークの検索回数ですが令和2年度27回と書いておりますが誤りがありまして26回に訂正をお願いします。</p> <p>〔以下、資料1-1 資料1-2を説明〕</p>
◇会長	<p>では、令和2年度佐倉市高齢者福祉の状況について、ご質問、ご意見等があれば、お願いします。なお、発言の際には委員名もお願いします。</p> <p>〔 質疑・応答 〕</p>
A委員	<p>説明がありましたが、確かにコロナの関係で数値が減ってくるのは当然ですが、実は現場では、かなり深刻な状況が出始めている。高齢者福祉課の方で現場の実態、例えば包括さんからの声で聞いていることはありますか。例えば、表に出なくなって、しかも本人の意思ではなく家族等が行くななどの規制をかけていることがある、そうすると皆さんが出たくても、アクティブシニアの人達ですら表に出にくくなっていて、結局、人と話せない、表に行けない、栄養だけは取っているんだけど人と話が出来ないから口腔が弱くなってしまいうような状況がある。せっかくわくわく体操を4年間やってきて最近治療をしなくなっている方も多いんですよ。ことに90歳台の前半から80歳台位の人達、これは包括もかなり認識しているが、このような声は高齢者福祉課に入ってきていますか。</p>

発言者	内 容
高齢者福祉課 (須藤)	<p>包括の方からも様々な相談があります。やはりご家族の方が心配されて、どうしたらいいんだらうかとの相談があるということは聞いております。また、委員が言われました、家族の方々がストップしているという情報は届いておりませんが、コロナ禍という状況のなかで、様々なご意見を頂いている状況でございます。</p>
A 委員	<p>気力を無くしている人が多くなっている状況に危機感を持っている。軽度認知障害の人が本格的な認知症に陥る可能性があり、そういった方を数人知っていますが、これから先、せっかく健康寿命を伸ばそうと高齢者福祉課でいろいろ施策を構えているが、コロナが続けば続くほど、先ほど話があったように4年度から後期高齢者の割合が増えることなどを考えていくと、今後、介護の費用がかかってくる。なにより気力を失った高齢者たちが、認知症、フレイル現象からねたきりになっていく可能性がある、ですからその状況の情報収集はしっかりと掌握して頂きたいと考えます。</p>
◇会長	<p>委員の意見は他の委員も感じていることである。幸いなことに高齢者へのワクチン接種は進んでいる。接種を終えている方は活動を認めるなど、ワクチンの接種状況により対応を変えるなど今後の方針はあるのか。</p>
○高齢者福祉課長	<p>昨年度から活動があまりできないということで懸念している。佐倉市に関してはまん延防止等措置もとられていないので、地域の活動が少しずつ再開し始めている。市としても活動を制限するということも行っていないので、なるべく感染対策をとって事業を実施していただきたいと考えている。市でも感染対策にかかる情報提供を行いながら例年に近い形で活動を再開し始めている。ワクチン接種も高齢者はほぼ終了しているので、今後、活動は広がると考えている。</p>
A 委員	<p>ワクチンは高齢者によって既に受けた人と受けていない人がいる。筋力が落ちてきている人もいるので感染対策をした上で是非やってほしい。包括等を通じ、さらに現場に伝えてもらいたい。</p>
B 委員	<p>資料 1-2 認知症にやさしい佐倉の推進の中の、若年性認知症の社会参加支援については、今までなかったが、具体的にはどのようなことを考えているのか。あと 3 番目のチームオレンジについて話を聞かせてほしい。</p>

発言者	内 容
○高齢者福祉課（岩本）	<p>若年性認知症の方の支援については具体的にはまだ決まっていない。今までやっていたオレンジカフェ等に若い方の参加を積極的に呼びかけながら、どういった形で若年性の方を対象とした事業を実施していけるか検討したい。チームオレンジについては今回8期計画から新しく位置付けられている。認知症サポーター養成講座を受けられた方たちの活躍の場、例えば包括支援センターや市などにチームを作って地域の認知症の方の支援をしていきたい。佐倉市については具体的な活動の内容はまだ決まっていないので、今年度から皆様のお話を伺いながら進めていきたい。</p>
◇会長	<p>若年性認知症の人数はどれくらいなのか。分かる範囲で教えてほしい。</p>
○高齢者福祉課（岩本）	<p>具体的に正確な数は把握していない。こちらで把握できているところでは、オレンジカフェや包括支援センターに若年性認知症として相談のあった件数が各地域で1人いるかないかといった状況である。</p>
○委員	<p>計画での高齢者が暮らしやすい住環境の整備。今回の8期でも7期と同じような項目があるが、道路整備とか公共交通の整備とか、7期ではどのようなことがなされたのか。他の所属での対応であるが分かれば教えてもらいたい。</p>
○高齢者福祉課（小田）	<p>7期における当該施策の進捗状況は数値的には把握していないが、各所属のマスタープラン等で位置づけられていることなので、各所属において進捗管理していくものと理解しています。</p>
◇会長	<p>【議事(3)】</p> <p>よろしいでしょうか。無いようですが質問は後でも構いません。では、次に議事3「令和2年度介護保険事業の実績について」、事務局の説明をお願いします。</p>
○介護保険課（今川）	<p>介護保険課の今川です。資料2-1をご覧ください。令和2年度介護保険料収納状況でございます。 〔以下、資料2-1を説明〕</p>
○介護保険課（平岡）	<p>介護保険課の平岡です。資料2-2をご覧ください。令和2年度介護保険事業の実績についてでございます。 〔以下、資料2-2を説明〕</p>

発言者	内 容
◇会長	ただいまの説明に関して、ご意見、ご質問があれば、お願いします。
○委員	<p>〔質疑、応答〕</p> <p>2年度の介護保険料の収納状況、滞納の多い世代というのはわかるのでしょうか。</p>
○介護保険課 (今川)	滞納者については年代別で統計はとっておりませんが、10段階にわけて保険料を課税し、所得段階ごとに集計しているが、高額者であっても低額者であっても差異はなく同じような割合で滞納されている状況です。
◇会長	資料 2-2 サービス別給付費での介護予防短期入所療養介護等で実績数値がゼロの内容はどうか。
○介護保険課 (平岡)	もともと使われ方が少ないのもあるが、特にコロナ禍によって老健が利用者の出入りに神経を使っていた状況があり、実績としてはゼロとなったと考えている。
D委員	資料 2-2 1ページ下の介護予防サービスの合計で実績値と計画値の比較は71.2%であり、2ページ下の介護サービスの合計での比較は107%である。予防サービスと介護サービスの実績値から読み取れることはあるのか。
○介護保険課 (平岡)	介護予防サービスの中では入浴介護等も減っている状況もある。市で3年前に想定しているよりも、重度化が進み、要支援の方が要介護になってしまった結果、予防よりも介護が計画値を上回っていると考えている。
E委員	資料 1-2 権利擁護と地域での見守りの(4)養護老人ホームの適切な入所措置とあるが、佐倉市内に何か所ぐらいあるか教えてほしい。
○高齢者福祉課 (秋葉)	佐倉市内には養護老人ホームの設置はないが、現在、市で11名を措置している。県内の施設に委託して入所している状況である。
E委員	養護老人ホームの設置主体はどこか、また今後、養護老人ホームの設置は佐倉市としては考えていないのか。
○高齢者福祉課 (秋葉)	養護老人ホームは市で設置する場合と社会福祉法人等、民間で設置される場合があるが、現在のところ市で設置する予定はない。

発言者	内 容
<p>E 委員</p> <p>○介護保険課 (今川)</p>	<p>介護保険の徴収の未収について。この方たちが介護保険料払っていないから介護サービスを受けられないとかではなく、使えるようになっているのか。</p> <p>介護サービスを受けることはできるが、滞納の年数に応じてサービスの負担が増えたり、償還払いといって滞納している額を返さない限りは、サービスを一旦全額自己負担してもらおうというものがある。滞納されている方については所得の状況が厳しいというのもあるので、ケースに応じて他の福祉制度をすすめたりしてサービスを受けられないようなことがないようにしている。</p>
<p>◇会長</p> <p>○高齢者福祉課 (小田)</p> <p>◇会長</p>	<p>【 議 事 (4) 】</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>では、次の議事4「その他」ですが、事務局から連絡事項等あれば、お願いします。</p> <p>次回の推進懇話会については、9月または10月の開催を予定していますので、日時等が決まり次第お知らせいたします。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染者の発生状況によっては、集まっての会議開催を行わず書面でご意見をいただく方法等も考えております。詳細につきましては改めてお知らせさせていただきます。</p> <p>委員の方より、何かありますでしょうか。</p> <p>[意見等なし]</p>
<p>◇会長</p>	<p>【 議事終了 】</p> <p>以上で本日の議事はすべて終了しました。ご協力ありがとうございました。進行を事務局にお返しします。</p>
<p>○高齢者福祉課長</p>	<p>【 閉 会 】</p> <p>岩淵会長には、議長をお務めいただき、ありがとうございました。</p> <p>また、委員の皆様には、お忙しい中を会議にご出席くださいます、ありがとうございました。</p> <p>これにて「令和3年度 第1回 佐倉市 高齢者福祉・介護計画 推進懇話会」を閉会いたします。</p>